

適用機種 AT-100S-2, AT-100SR-2, AT-120S-2, AT-120SR-2
AT-120SRM-2, AT-150S-2, AT-200S-2

※本マニュアルは、高所作業車が作動しない場合、または、非常時の対処方法をわかりやすくまとめたものです。
詳しくは取扱説明書をご覧ください。
※各操作の位置および表示については現車と異なる場合があります。

1 高所作業車が作動しない場合

音声警報の内容を確認してください。

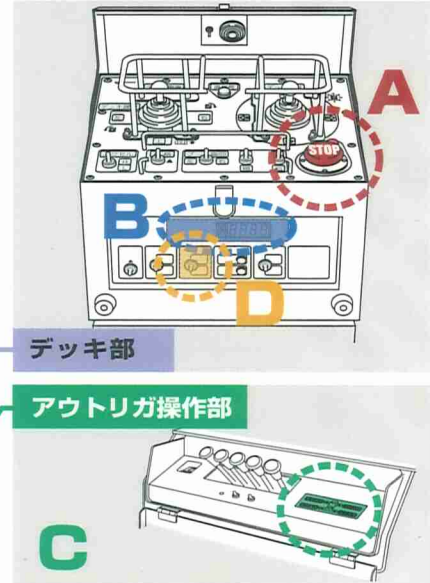
* 音声がかえらない場合は、**D** 音量スイッチを上げてください。
音声の内容に従った操作をしてください。

音声で ①) 「制御システムの点検、修理が必要です」

②) 「操作レバーを中立にしてください」

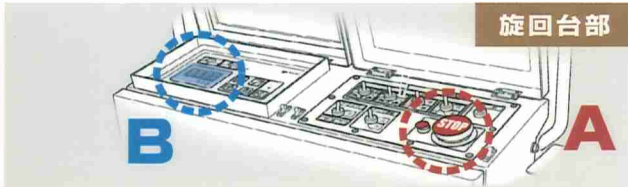
③) 「ジャッキを接地してください」と警告している時、

A ストップスイッチの赤ランプが点滅し、**B** 部にエラー番号が表示されます。

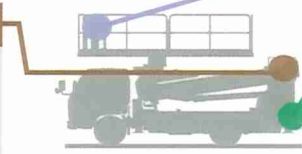


デッキ部

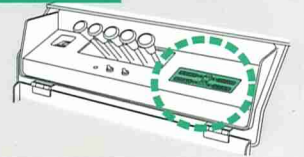
アウトリガ操作部



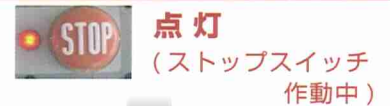
旋回台部



C



A ストップスイッチの赤ランプの状態は？



B 部の表示を確認

「J-UP」と表示



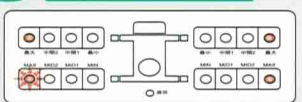
「無表示」または、「E0000」



「モーメント表示」% ※「E」がついていない時



C アウトリガ操作部で確認



ランプが4つ全て点灯している？
ランプが1つでも点滅している？
※(点滅しているアウトリガが接地されていない)

点灯している

PTO(車両内)を一度切り、再度入れ直してください
※ PTOを入れる時には、作業車の操作レバーやフットスイッチには、触れないでください

- 再度ストップスイッチを押す(赤ランプが消灯する)
- それから車両のエンジンを始動させてください

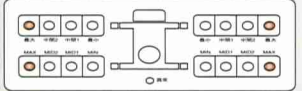
作業車が通常通り動くようになりましたか？

点滅している

デッキ、ブームは格納されていますか？

格納している

アウトリガを格納し、再度張出してください
※(4本全て確実に接地する)



4つ全てのランプが点灯しましたか？

点灯しない

点灯した

格納されていない

非常時の格納要領(裏面)に従いデッキ、ブームを格納してください

作業車に損傷がない事を目視し、作動が正常であることを確認してください

正常です

動く

動かない

異常です

作業車が故障しています
作業できません
アウトリガを格納してください
※修理が必要です
指定のサービス工場で点検、整備を受けてください

引き続き作業が可能です

作業車が故障しています
作業できません
非常時の格納要領(裏面)に従い、デッキ、ブーム及びアウトリガを格納してください
※修理が必要です
指定のサービス工場で点検、整備を受けてください

